

第4期愛知県障害福祉計画の実績について (※速報値のため、今後数値に変更がある場合があります。)

1 地域生活移行についての成果目標に対する実績

(1) 福祉施設入所者の地域生活への移行

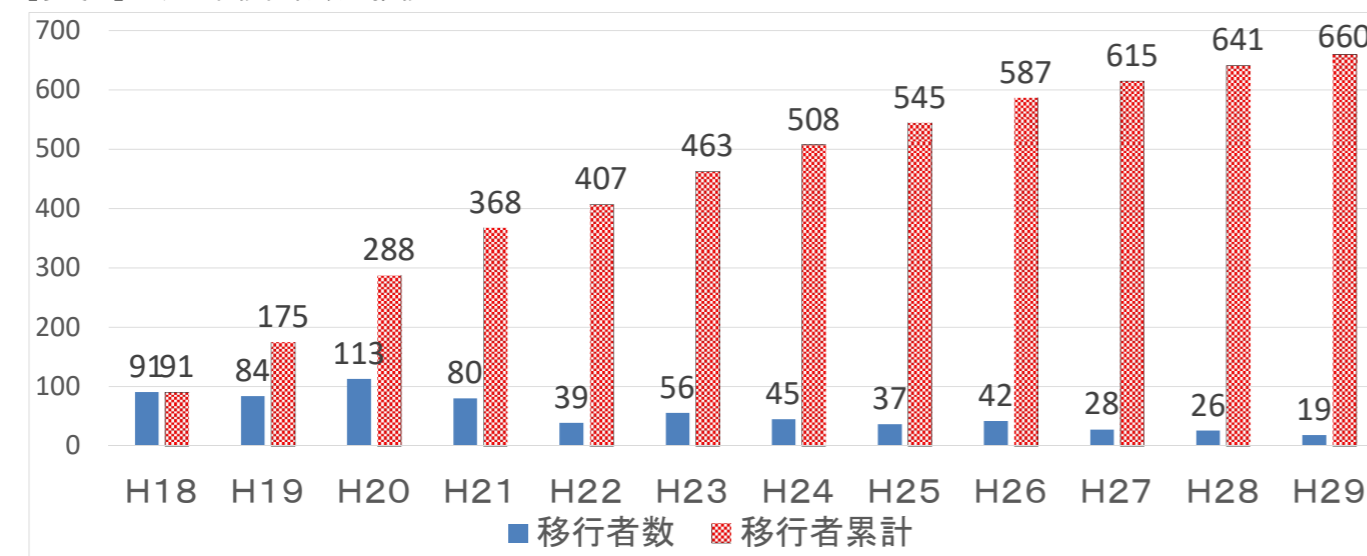
<成果目標と実績>

	目標値	29年度実績	達成状況
成果目標①	平成25年度末から平成29年度末までの地域生活移行者数1,117人とする。 (設定方法) 国の基本指針に即して、①第3期計画未達成分(734人)+②平成25年度末未達成数を除く平成25年度施設入所者数の12%(383人)=1,117人	115人 ※詳細は(ア)参照	未達成 (目標比:10.3%)
成果目標②	平成29年度末までの施設入所者削減数を158人とする。 (設定方法) 国の基本指針に即して、平成25年度末現在の施設入所者数(3,962人)の4%=158人	137人 ※詳細は(イ)参照	未達成 (目標比:86.7%)

ア 地域生活移行者に関する詳細(成果目標①関係)

		地域移行						他施設(障害) ②	他施設(高齢) ③	入院 ④	死亡 ⑤	その他 ⑥	退所者 合計 (①~⑥計)
		自宅	アパート	GH	福祉ホーム	その他	地域生活移行者合計 ①						
26年度	人数	6	1	32	2	1	42	9	20	45	66	0	182
	割合	3.3%	0.5%	17.6%	1.1%	0.5%	23.1%	4.9%	11.0%	24.7%	36.3%	0.0%	100%
27年度	人数	2	0	26	0	0	28	8	18	27	64	0	145
	割合	1.4%	0%	17.9%	0%	0%	19.3%	5.5%	12.4%	18.6%	44.1%	0.0%	100%
28年度	人数	8	2	16	0	0	26	43	28	37	60	0	194
	割合	4.1%	1.0%	8.2%	0%	0%	13.4%	22.2%	14.4%	19.1%	30.9%	0.0%	100%
29年度	人数	7	1	11	0	0	19	12	17	34	90	2	174
	割合	4.0%	0.6%	6.3%	0%	0%	10.9%	6.9%	9.8%	19.5%	51.7%	1.1%	100%
合計	人数	23	4	85	2	1	115	72	83	143	280	2	693
	割合	3.3%	0.6%	12.3%	0.3%	0.1%	16.6%	10.4%	12.0%	20.6%	40.4%	0.3%	100%

【参考1】地域生活移行者数の推移



イ 施設入所者削減数の詳細(成果目標②関係)

施設入所者削減数 (①-②)	施設入所者数	
	25年度末現在①	29年度末現在②
137人	3,962人	3,825人

※県内69か所の障害者支援施設における県内で支給決定を受けた入所者の合計

【参考2】平成29年度末現在の施設入所者の状況

施設入所者数 (県内69か所)	平均年齢	障害支援区分別の内訳(割合)					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
3,825人	52.7歳	0名 (0%)	17名 (0.4%)	137名 (3.6%)	524名 (13.7%)	1,008名 (26.4%)	2,139名 (55.9%)

<現状>

- 地域生活移行者数は、平成20年度をピークに年々減少傾向であり、平成29年度は19名と過去最少となった。また、平成25年度末から平成29年度末までの4年間の地域生活移行者数の累計は115人となっており、目標値の1,117人を大きく下回る結果となった。
- 平成29年度末時点の施設入所者数は3,825人となっており、昨年度と比較しては34名減少しているものの、目標値の158人の削減(3,804人)を達成できなかった。

<評価と分析>

- 地域移行が進まない要因として、以下のことが考えられる。
 - ① 本県は、人口10万人あたりの施設入所者数が、平成27年3月末時点において、全国平均の103.3人に対し、52.3人と、元々施設入所者が少ない状況にあること。
 - ② 既に地域移行が可能な方の多くが移行を果たされ、現在、施設に入所している方は、高齢化・障害の重度化が進んだ方が多いこと(平均年齢52.7歳障害支援区分5・6の全体に占める割合82.3%)。
 - ③ 施設入所者及びその家族の地域移行に向けた意識の醸成ができていないこと(平成29年度に実施したニーズ調査では、地域移行を望まない理由として、「自信がないから」、「地域生活がよく分からないから」、「家族の理解が得られないから(心配するから)」といった理由が多くなっていた。)
- また、このように大幅に目標値を下回った要因として、当該目標の設定にあたっては、国が全国一律に示す基本指針(平成25年度末施設入所者の9%+第3期計画の未達成見込分)に即して設定したが特に第3期計画の未達成見込分(734人)を目標に追加したことにより、本県の実情に即さない目標値になっていたと推測される(9%は、国が全都道府県の過去の地域移行の実績から算出)。なお、第5期計画では、本県の実情に即した目標値となるよう、上記のニーズ調査において、地域移行を希望した方(177人)を新たな目標としている。

<今後の取組方針>

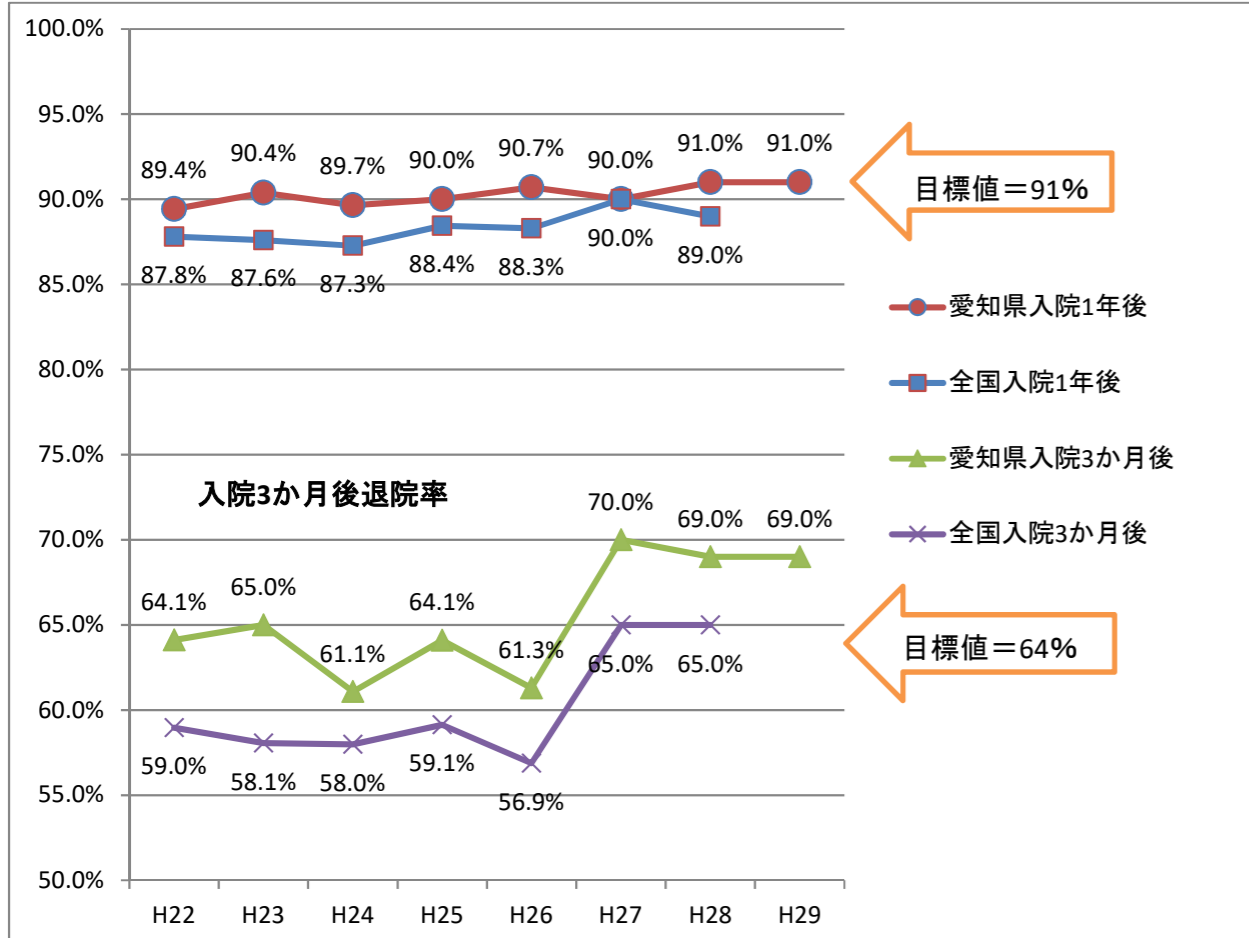
- 上記の調査において、**地域移行を希望した方177人**については、確実に地域移行が進むよう、入所施設の協力をいただき、「市町村への情報提供の可否」、「住みたい地域」、「家族の意向」、「入所施設が評価する地域移行の可否」等について、**再度アンケート調査を実施**する。県にて、集約した当該情報については、**県から市町村等に情報提供し、市町村・地域の相談支援専門員・入所施設等が連携し、市町村自立支援協議会等を活用しながら、地域移行阻害要因の把握・解消**に取り組む。
- 更に、グループホーム整備促進支援による**住まいの場の確保**や、「障害者福祉減税基金」を活用した民間法人による重症心身障害者施設等を拠点とした**在宅支援の充実**、医療的ケアを必要とする重症心身障害児者のための**福祉型強化短期入所サービスの拡充**、障害者差別解消推進条例等の趣旨を踏まえた普及啓発等による**県民の理解の促進**に引き続き取り組む他、**平成30年度からの新たな取組**として以下のことに取り組んでいく。
 - ① **グループホームの世話人の確保事業**として、グループホームや世話人業務への理解を深める**キャラバン事業**を実施するとともに、**世話人体験事業**を実施する。
 - ② **生活体験事業**として、入所施設運営法人等に委託の上、施設入所者及びその家族を対象として、**グループホーム等を活用した宿泊体験や生活訓練**を行うとともに、**地域移行成功者やその家族から体験談等を聞く機会の提供**を行う。
 - ③ 地域移行後の経済的自立支援のための**障害者地域生活支援コーディネート事業**を実施し、企業・団体から仕事を切り出したり、事業所と企業を繋ぎ、**新たな発注や仕事を生み出すこと**で、**障害のある人の工賃向上**に取り組む。

(2) 入院中の精神障害者の地域生活への移行

ア 成果目標と実績

目 標	目標値	29年度実績	達成状況
①平成29年度における入院後3か月経過時点の退院率	64%	69.0%	達成
②平成29年度における入院後1年経過時点の退院率	91%	91.0%	達成
③平成29年6月末時点の長期在院者数の平成24年6月末時点からの減少率	18%	9.2%	未達成

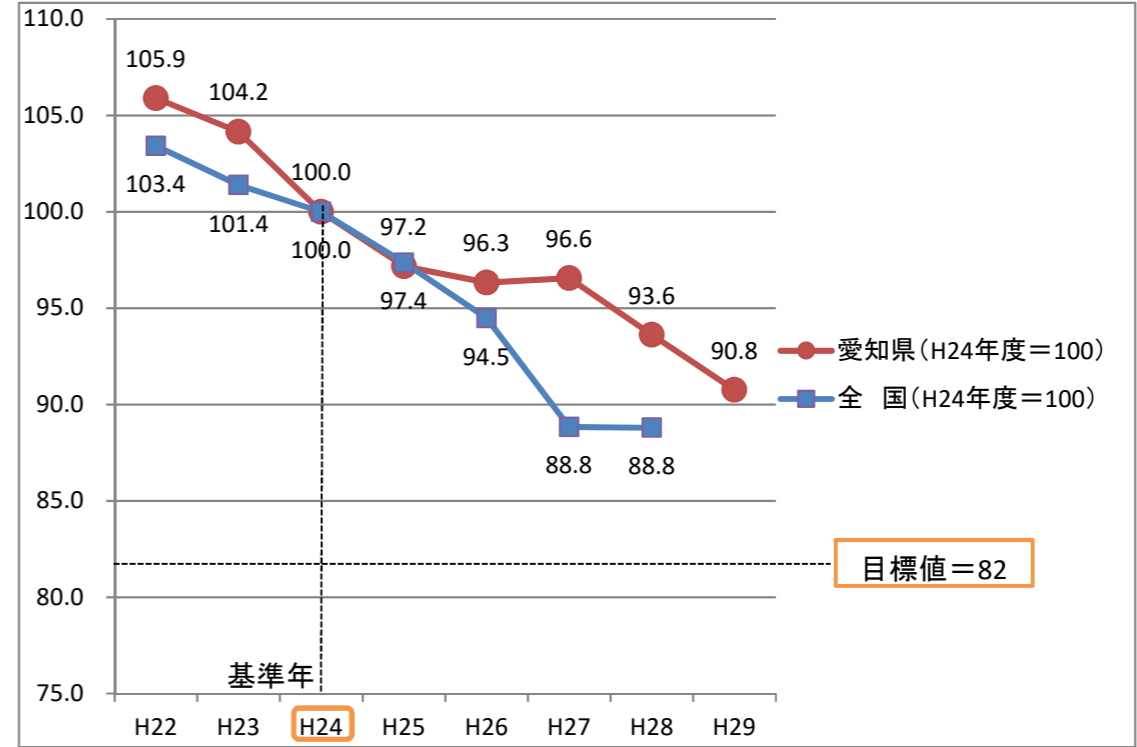
【目標①、②について ～入院後3か月、入院後1年の退院率の推移～】



区分		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
入院1年後退院率	愛知県	89.4%	90.4%	89.7%	90.0%	89.7%	90.0%	91.0%	91.0%
	全国	87.8%	87.6%	87.3%	88.4%	88.3%	90.0%	89.0%	
入院3か月後退院率	愛知県	64.1%	65.0%	61.1%	64.1%	61.3%	70.0%	69.0%	69.0%
	全国	59.0%	58.1%	58.0%	59.1%	56.9%	65.0%	65.0%	

(データ出典:精神保健福祉資料(630調査)。)

【目標③について ～長期在院者数(入院1年以上)の推移～】



区分		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
愛知県	人数	8,106	7,973	7,655	7,439	7,374	7,391	7,166	6,947
	H24=100	105.9	104.2	100.0	97.2	96.3	96.6	93.6	90.8
全国	人数	203,825	199,813	197,082	191,881	186,196	175,081	174,991	
	H24=100	103.4	101.4	100.0	97.4	94.5	88.8	88.8	0.0

(データ出典:精神保健福祉資料(630調査)。)

<現状>

- 目標①:入院後3か月後退院率の平成29年度実績(69.0%)は、計画策定年度(平成24年度)の61.1%から7.9ポイント上昇しており、計画最終年度の成果目標(64%)を5ポイント上回った。
- 目標②:入院後1年後退院率の平成29年度実績(91.0%)は、計画策定年度(平成24年度)の89.7%から1.3ポイント上昇し、計画最終年度の成果目標(91%)を達成した。
- 目標③:平成29年6月末時点の長期在院者数(6,947人)の減少率は9.2%であり、計画最終年度の成果目標(減少率18%)との差は8.8ポイントに縮小した。

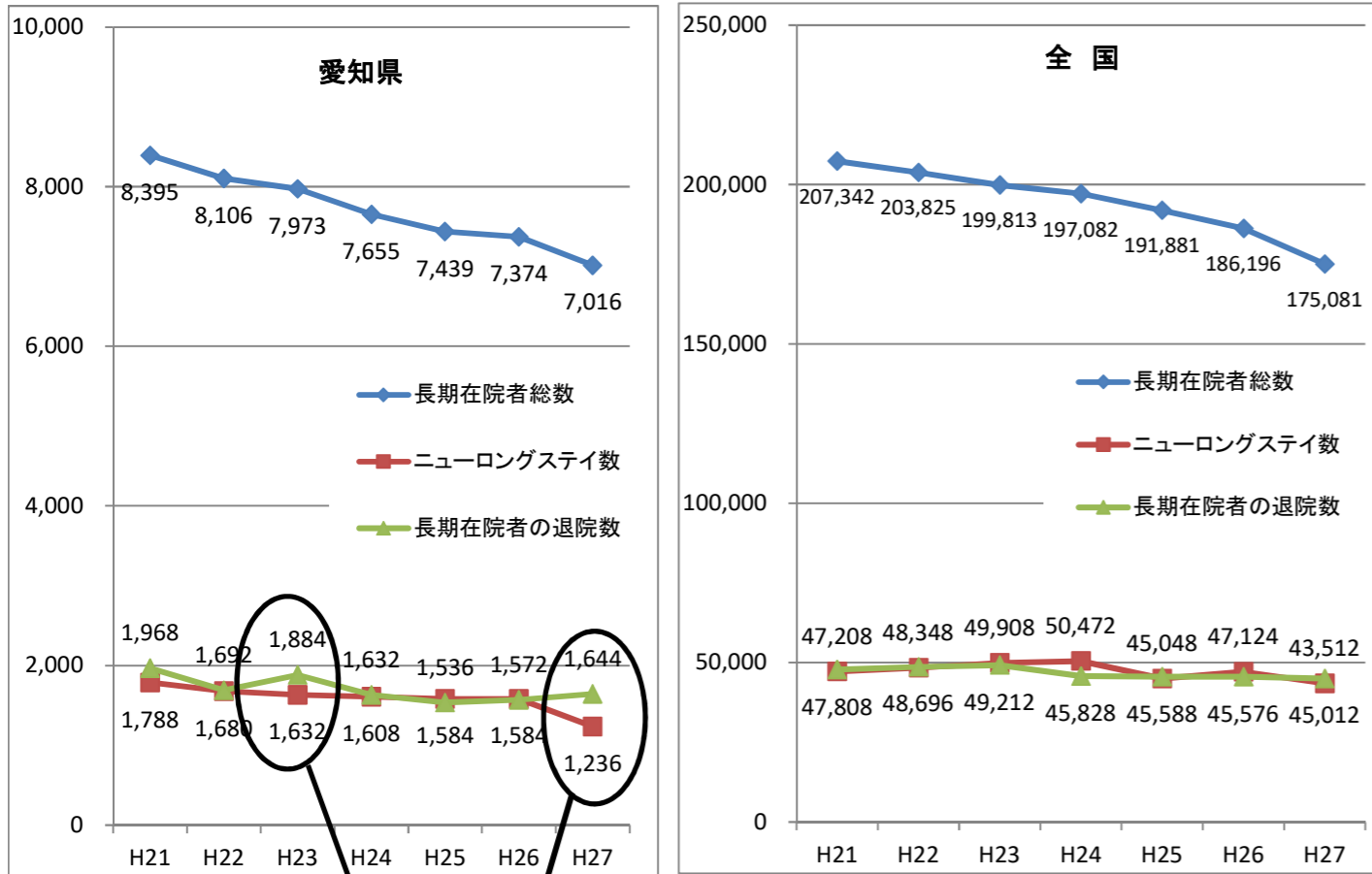
<評価と分析>

- 早期退院の促進に係る成果目標(目標①及び②)を達成した要因は、診療報酬の改定や、それに伴う退院に向けての取組が精神科医療機関において進んだため、退院率が上昇し、平均在院日数が減少したためと考えられる。
- 長期在院者の減少に係る成果目標(目標③)が達成されなかった要因は、早期退院の促進によって新たな長期在院者(ニューロングステイ)の発生は減少しているものの、既存の長期在院者の退院が進んでいないことによるものと考えられる。(別紙・参考1)これは、退院後に利用できる障害福祉サービスなどの地域移行に向けた体制整備が不十分であることによるものと考えられる。

<今後の取組方針>

- 病院主体の従来の退院支援の取組みは、早期退院率の向上・維持のために重要であり、今後も継続が必要である。
- 平成27年度に県が実施した「入院中の精神障害者の福祉ニーズ調査」によれば、福祉サービスを利用することで、早期の退院が望まれる長期在院者が、県内には約860人存在すると推定されており(別紙・参考2)、こうした人たちに、福祉的な支援が十分及ぶよう、医療と福祉の連携を今以上に強化することが必要である。
- 具体的には、以下の内容を柱に取り組みを行うこととする。
 - ①「精神障害者地域移行・地域定着推進協議会」を開催し、地域移行・地域定着推進のための県の体制整備のあり方を検討していく。
 - ②地域移行・地域定着支援に関わる職員の人材育成や、医療と福祉の連携を促進する研修を実施する。
 - ③当事者の経験を活かして地域移行・地域定着に携わる「ピアサポーター」の養成研修を実施する。
 - ④ピアサポーターが精神科病院を訪問して、地域生活の体験談を語ることにより、入院中の患者が地域生活へ希望をもてるよう支援するプログラムを実施する。
 - ⑤アウトリーチを推進するための普及啓発や関係機関への働きかけを実施する。

【参考1】長期在院者総数、ニューロングステイ、長期在院者の退院数の推移



長期在院者総数を減らすには、このように長期在院者の退院数が、ニューロングステイ数を恒常的に上回ることが必要。

区分		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
①長期在院者総数	愛知県	8,395	8,106	7,973	7,655	7,439	7,374	7,391
	全国	207,342	203,825	199,813	197,082	191,881	186,196	175,081
②ニューロングステイ数 (入院1年以上新規到達者数)	愛知県	1,788	1,680	1,632	1,608	1,584	1,584	1,236
	全国	47,208	48,348	49,908	50,472	45,048	47,124	43,512
③長期在院者(入院1年以上) の退院数	愛知県	1,968	1,692	1,884	1,632	1,536	1,572	1,644
	全国	47,808	48,696	49,212	45,828	45,588	45,576	45,012

データ出典:精神保健福祉資料(630調査) ①は実数、②③は推計値。
 ①=当該年度6月30日現在の入院継続1年以上の者の数
 ②=前年6月の新規入院患者中、当該年度の6月1日に入院継続していた者の数×12
 ③=当該年度の6月退院者中、在院期間1年以上の者の数×12

【参考2】平成27年度実施「入院中の精神障害者の福祉サービスに対するニーズ調査」結果抜粋
 ～早期退院のために福祉サービス利用のニーズを有する者(又は利用中・申込中の者)の数～

入院期間	福祉サービスの種類							
	(障害福祉) 地域移行支援		(高齢福祉) ケアマネジメント		グループホーム		左記のうちの いずれか1つ以上	
	回答実数	補正後 推計値	回答実数	補正後 推計値	回答実数	補正後 推計値	回答実数	補正後 推計値
①6か月～1年未満	60	86	69	99	57	81	140	200
②1年～3年未満	85	121	120	171	97	139	233	333
③3年～10年未満	102	146	86	123	111	159	205	293
④10年以上	85	121	70	100	88	126	167	239
①～④計	332	474	345	493	353	504	745	1,064
内入院1年以上	272	389	276	394	296	423	605	864

※調査対象は名古屋市内を含む県内の全精神科病院(53病院)。
 ※回答率は病床数ベースで70%。表中「補正後推計値」は、回答実数に7分の10を乗じて補正した数値。

(3)地域生活支援拠点等の整備(第4期計画からの新規目標)

< 成果目標と実績 >

成果目標	平成29年度末までに各市町村又は各障害保健福祉圏域において、地域生活支援拠点等を少なくとも1つ整備する。 (設定方法) 国の基本指針に即して設定。
29年度実績	15市町村(8市町及び7圏域等)で整備(面的整備) ※ 詳細は下表のとおり ※ 名古屋市は4ブロックに分け、一部地域で整備済(西ブロック)

(参考)地域生活支援拠点等とは

○国の基本指針において、障害のある人の高齢化・障害の重度化や「親亡き後」を見据え、居住支援機能と地域支援機能の一体的な整備を推進するため、各地域内で、地域生活支援の機能を集約し、グループホーム又は障害者支援施設に付加した拠点の整備を図ることとされている(拠点を設けず、地域において機能を分担する「面的整備型」も含む。)

○地域生活支援としては、①地域生活への移行、親元からの自立等に係る相談、②一人暮らし、グループホームへの入所等の体験の機会及び場の提供、③ショートステイの利便性・対応力の向上等による緊急時の受け入れ体制の確保、④人材の確保・養成・連携等による専門性の確保、⑤コーディネーターの配置等による地域の体制づくりの5つの機能が求められている。

○本県では、国の基本指針に即して、平成29年度までに各市町村又は各障害保健福祉圏域において、地域生活支援拠点を少なくとも1つ整備することを成果目標の1つとして設定している。

各市町村における検討状況(平成30年3月31日現在【市町村回答の集計】)

圏域・市町村名	1 整備予定年度					2 整備単位				3 整備か所数			4 整備形態			
	整備済	30年度	31年度	32年度	未定	市町村域	圏域	その他	未定	1か所	2か所以上	未定	単独型	GH併設型	面的整備	未定
海部圏域	0	0	0	7	0	1	1	4	1	5	0	2	0	0	5	2
津島市				○		○				○					○	
愛西市				○						○					○	
弥富市				○						○					○	○
あま市				○						○					○	
大治町				○						○					○	
蟹江町				○			○					○			○	
飛鳥村				○				○				○			○	○
尾張中部圏域	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0
清須市				○			○			○				○		
北名古屋市				○			○			○				○		
豊山町				○			○			○				○		
尾張東部圏域	1	0	0	5	0	6	0	0	0	6	0	0	0	0	6	0
瀬戸市				○		○				○					○	
尾張旭市				○		○				○					○	
豊明市				○		○				○					○	
日進市	○			○		○				○					○	
長久手市				○		○				○					○	
東郷町				○		○				○					○	
尾張西部圏域	1	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0
一宮市	○			○		○				○					○	
稲沢市				○		○				○					○	
尾張北部圏域	0	3	0	3	1	5	0	0	2	3	1	3	0	0	3	4
春日井市				○		○				○					○	○
犬山市		○		○		○				○					○	○
江南市				○		○				○					○	○
小牧市		○		○		○				○					○	○
岩倉市				○		○				○					○	○
大口町				○		○				○					○	○
扶桑町		○		○		○				○					○	○
知多半島圏域	5	1	0	4	0	7	0	3	0	9	0	1	0	0	9	1
半田市	○			○		○				○					○	
常滑市				○		○				○					○	
東海市				○		○				○		○			○	○
大府市	○			○		○				○					○	
知多市		○		○		○				○					○	
阿久比町				○		○				○					○	
東浦町				○		○				○					○	
南知多町	○			○		○				○					○	
美浜町	○			○		○				○					○	
武豊町	○			○		○				○					○	
西三河北部圏域	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1
豊田市				○		○				○					○	○
みよし市			○			○				○					○	○
西三河南部東圏域	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0
岡崎市				○		○				○					○	
幸田町	○			○		○				○		○			○	
西三河南部西圏域	1	0	0	5	0	3	1	1	1	4	0	2	0	0	4	2
碧南市				○		○				○					○	
刈谷市				○		○				○					○	
安城市	○			○		○				○					○	
西尾市				○		○				○					○	
知立市				○		○				○					○	
高浜市				○		○				○					○	○
東三河北部圏域	4	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0	0	4	0
新城市	○			○		○				○					○	
設楽町	○			○		○				○					○	
東栄町	○			○		○				○					○	
豊根村	○			○		○				○					○	
東三河南部圏域	1	2	0	1	0	4	0	0	0	2	1	1	0	0	3	1
豊橋市	○			○		○				○					○	
豊川市				○		○				○		○			○	○
蒲郡市		○		○		○				○					○	
田原市		○		○		○				○					○	
名古屋圏域(名古屋市)	1					1				1					1	
愛知県合計	15	6	1	30	2	32	9	8	5	40	4	10	0	3	40	11

< 現状 >

○平成29年度末現在で、市町村単位で8市町、圏域単位又はその他(近隣市町村)で2か所(7市町村)が整備済となった。
○整備形態は、すべて面的整備であった。

< 評価と分析 >

○未整備の39市町村に整備が進まなかった理由を確認したところ、地域生活支援拠点に求められる機能のうち、次の機能の整備が特に困難との回答があった。
・緊急時の受け入れ・対応(22市町)
・一人暮らしの体験の機会・場の提供(17市町)
・専門的人材の確保・養成(15市町)
○地域生活支援拠点の整備を推進するため、拠点に必要とされる施設の整備や人材育成を支援していく必要がある。
○また、整備済の地域生活支援拠点について、機能内容の充足程度を見ると、拠点ごとに差が大きい。整備済の拠点についても、内容の充足を図っていく必要がある。

< 今後の取組方針 >

○未整備の市町村については、第5期障害福祉計画の基本指針の成果目標で「平成32年度末までに各市町村又は各圏域に少なくとも1つを整備することを基本。」と示されたことを受け、**2市町を除いて平成32年度までに整備すると回答している。**
○引き続き、障害保健福祉圏域ごとに設置している**地域アドバイザーと連携し**、障害保健福祉圏域会議や市町村自立支援協議会などを通じて**各市町村における取組状況を把握しながら**、平成32年度末までに整備が完了するよう、**市町村に働きかけていく。**
○また、整備済の地域生活支援拠点についても、**地域アドバイザーと連携し、市町村に機能内容の充足を働きかけていく。**

名古屋市は、市内を4ブロックに分けて整備
西ブロック 整備済
南ブロック 今年度中に整備予定
東ブロック、北ブロック 整備時期未定

(4) 福祉施設から一般就労への移行

<成果目標と実績>

	目標値	29年度実績	達成状況
成果目標①	平成29年度末における年間一般就労移行者数を1,178人とする (設定方法) 国の基本指針に即して、平成24年度末における年間一般就労移行者数(589人)の2倍とする	1,197人 ※詳細は(ア)参照	達成 (目標比:101.6%)
成果目標②	平成29年度末における就労移行支援事業利用者数を2,374人とする (設定方法) 国の基本指針に即して、平成25年度末における就労移行支援事業利用者数(1,484人)の1.6倍とする	1,952人 ※30年3月中の実利用者数	未達成 (目標比:82.2%)
成果目標③	平成29年度末における就労移行率3割以上を達成する就労移行支援事業所を全体の5割以上とする (設定方法) 国の基本指針に即して設定。	4.9割 ※詳細は(イ)参照	ほぼ達成 (目標比:98.0%)

ア サービス別の一般就労移行者数

計画期間	年度	就労移行支援	就労継続支援		生活介護	自立訓練		合計
			(A型)	(B型)		(機能)	(生活)	
第4期	29	798人	191人	156人	12人	5人	35人	1,197人

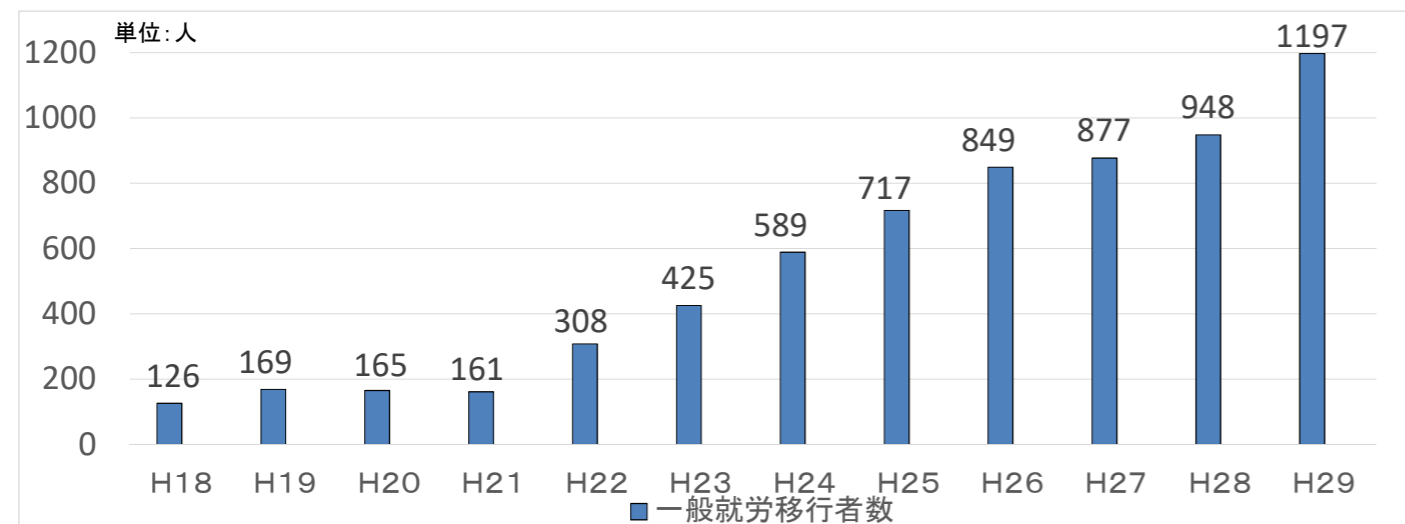
※就労開始後1カ月以内に退職した方は、一般就労移行者に含まない(上表には未計上)。

イ 就労移行支援事業所における就労移行率の達成状況

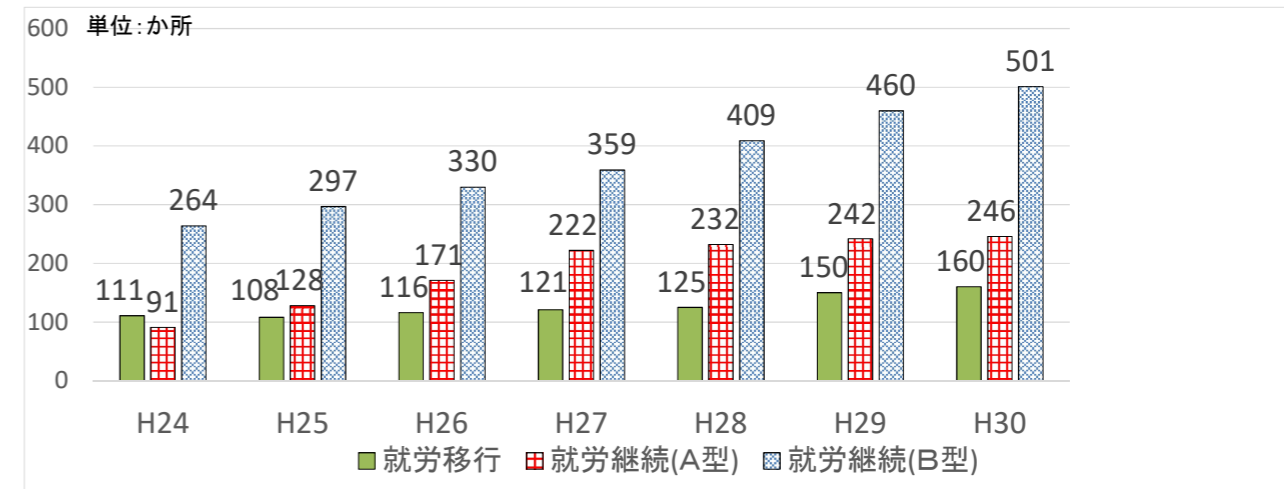
就労移行支援事業所数	3割以上	3割～2割	2割～1割	1割～0割	0割
160か所 (全体比)	79か所 (49.4%)	12か所 (7.5%)	26か所 (16.3%)	6か所 (3.8%)	37か所 (23.1%)

※平成29年度就労移行率＝平成29年度における一般就労移行者数/平成30年4月1日現在の利用者数

【参考1】一般就労への移行実績の推移



【参考2】就労移行支援事業所等の指定状況の推移(各年4月1日現在の指定状況)



<現状>

- 成果目標①「一般就労移行者数」は、年々増加傾向にあり、平成29年度は過去最多の1,197人となり、計画最終年度の成果目標(1,178人)を達成した。
- 成果目標②「就労移行支援事業の利用者数」の実績(1,952人)は、年々増加傾向にあり、昨年度の1,702人と比べ増加しているものの、計画最終年度の成果目標(2,374人)を達成できなかった。
- 成果目標③の就労移行率3割達成する就労移行支援事業所の割合は、昨年度の4.8割から0.1割上昇し、4.9割となり、計画最終年度の成果目標(5.0割)をほぼ達成した。

<評価と分析>

- 一般就労への移行者数が増加した要因として、以下のことが考えられる。
 - ① 就労移行支援事業所・就労継続支援事業所の増加
 - ② 法定雇用率の引き上げ(民間企業2.0%⇒2.2%)や障害者雇用が義務付けられた事業主の範囲の変更(従業員数50人⇒45.5人)
 - ③ 平成30年4月から法定雇用率の算定基礎に精神障害のある方が加えられたことによる民間企業の障害者雇用に対する意識の向上
- 就労移行支援事業の利用者数の目標が達成できなかった理由としては、サービスの利用期間が原則2年間と限られ、利用者の継続的な確保が難しいことから、事業者の参入が伸び悩んだことが要因の1つであると推測される。
- 今後、一般就労への移行を更に進めるため、就労移行支援事業等の質的・量的確保を図るとともに、離職を防ぐための就労定着支援の推進が必要である。

<今後の取組方針>

- サービス管理責任者研修などの各種研修や事業者指定にあたっての指導、事業所開設後の指導・監査を通じて、**就労移行支援事業者等の質的確保**を図るとともに、施設整備費補助金による就労移行支援事業所整備費の助成を通じて、**量的確保**を図っていく。
- 障害者雇用に対する企業等の理解を得るため、**事業者を対象としたセミナーや障害者就職面接会の開催**などにより、一層の雇用促進に向けた働きかけを行っていく。
- 平成29年度に新設した**本県独自の「中小企業応援障害者雇用奨励金制度」**により、初めて障害のある方を雇用する中小企業に対して奨励金を支給し、障害のある方を雇用する際の企業負担の軽減を図り、**企業側の受入体制の支援**を行っていく。
- 就労移行や就労定着に必要な**トライアル雇用やジョブコーチ等の就労支援策が積極的に活用**されるよう産業労働部、愛知労働局及び愛知障害者職業センター等関係機関との連携を強化し、障害のある方やその家族に対し、適切な情報提供を行っていく。
- 本県では、「あいちアール・ブリュット展(障害のある人のアート作品展)」をきっかけとして、一般企業の広報部門への就職(在宅勤務)に繋がった事例も増えているので、各種広報媒体を活用し、広く企業等に当該事例の周知を図り、**障害のある人の個性や能力に合わせた就労を支援**していく。

2 障害福祉サービス見込量に対する利用実績について

- 障害福祉計画では、「福祉施設入所者の地域生活への移行」を始めとする**成果目標を達成するために、必要な障害福祉サービス等の見込量を設定**することとされている。
- **県全体のサービス見込量は**、国の基本指針に即して、市町村がアンケート調査等により住民のニーズを反映し市町村計画において設定した**各市町村の見込量を積み上げたもの**を県全体の見込量として設定している。

(1) 訪問系サービス

サービス種別	単位	平成29年度			平成28年度との比較	
		見込量 ① (月平均)	実績 ② (H30.3実績)	達成率 (②/①)	実績 ③ (H29.3実績)	増加率 (②/③)
訪問系サービス 合計 (①～⑤の合計)	時間/月	552,566	473,764	85.7%	464,468	102.0%
①居宅介護	時間/月		259,876		250,261	103.8%
②重度訪問介護	時間/月		170,004		171,223	99.3%
③行動援護	時間/月		21,513		20,960	102.6%
④同行援護	時間/月		21,794		20,573	105.9%
⑤重度障害者等包括支援	時間/月		577		373	154.7%

※居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、重度障害者等包括支援の合計

※国の基本指針に即して、訪問系サービスの見込量は一括で算出

(2) 日中活動系サービス

サービス種別	単位	平成29年度			平成28年度との比較	
		見込量 ① (月平均)	実績 ② (H30.3実績)	達成率 (②/①)	実績 ③ (H29.3実績)	増加率 (②/③)
生活介護	人日/月	280,820	280,241	99.8%	272,916	102.7%
	人/月	14,513	13,770	94.9%	13,835	99.5%
自立訓練(機能訓練)	人日/月	1,442	752	52.1%	747	100.7%
	人/月	119	78	65.5%	68	114.7%
自立訓練(生活訓練)	人日/月	6,326	7,259	114.7%	5,994	121.1%
	人/月	444	461	103.8%	419	110.0%
就労移行支援	人日/月	38,794	32,581	84.0%	29,424	110.7%
	人/月	2,252	1,952	86.7%	1,702	114.7%
就労継続支援A型	人日/月	105,299	102,516	97.4%	107,916	95.0%
	人/月	5,438	5,129	94.3%	5,316	96.5%
就労継続支援B型	人日/月	146,930	164,339	111.8%	152,024	108.1%
	人/月	8,354	9,489	113.6%	8,473	112.0%
福祉型短期入所	人日/月	18,641	17,421	93.5%	16,909	103.0%
	人/月	3,218	2,997	93.1%	3,033	98.8%
医療型短期入所	人日/月	983	1,199	122.0%	959	125.0%
	人/月	152	297	195.4%	222	133.8%
療養介護	人/月	570	594	104.2%	546	108.8%

(3) 居住系サービス

サービス種別	単位	平成29年度			平成28年度との比較	
		見込量 ① (月平均)	実績 ② (H30.3実績)	達成率 (②/①)	実績 ③ (H29.3実績)	増加率 (②/③)
グループホーム	人/月	4,805	4,766	99.2%	4,458	106.9%
施設入所支援	人/月	4,038	4,040	100.0%	4,236	95.4%

(4) 相談支援

サービス種別	単位	平成29年度			平成28年度との比較	
		見込量 ① (月平均)	実績 ② (H30.3実績)	達成率 (②/①)	実績 ③ (H29.3実績)	増加率 (②/③)
計画相談支援	人/月	7,250	7,526	103.8%	7,232	104.1%
地域移行支援	人/月	180	41	22.8%	27	151.9%
地域定着支援	人/月	206	112	54.4%	71	157.7%

(5) 障害児支援

サービス種別	単位	平成29年度			平成28年度との比較	
		見込量 ① (月平均)	実績 ② (H30.3実績)	達成率 (②/①)	実績 ③ (H29.3実績)	増加率 (②/③)
児童発達支援	人日/月	39,524	49,872	126.2%	40,320	123.7%
	人/月	4,162	5,151	123.8%	4,397	117.1%
医療型児童発達支援	人日/月	1,567	861	54.9%	1,104	78.0%
	人/月	171	108	63.2%	139	77.7%
放課後等デイサービス	人日/月	89,344	135,312	151.5%	118,106	114.6%
	人/月	8,504	18,956	222.9%	10,550	179.7%
保育所等訪問支援	人日/月	653	225	34.5%	175	128.6%
	人/月	287	188	65.5%	143	131.5%
障害児相談支援	人日/月	2,085	2,475	118.7%	1,967	125.8%

<現状>

- 訪問系・日中活動系・居住系サービスの利用実績について、その多くが増加傾向にあり、見込量を上回るか、見込量の近似値となっている。
- 相談支援の利用実績について、全てのサービスで増加傾向にあるものの、特に「地域移行支援」が見込量を大きく下回っている。
- 障害児支援の利用実績について、「医療型児童発達支援」を除いて、増加傾向にあり、特に「放課後等デイサービス」は見込量の2倍以上となる一方、「保育所等訪問支援」は見込量を大きく下回っている。

<評価と分析>

- 福祉施設からの地域移行を進める上で重要となる「グループホーム」や「生活介護」、「短期入所」等については、増加傾向で見込量の近似値にあり、引き続きサービスの質的・量的確保を進めていく必要がある。
- 一般就労への移行を進める上で重要となる「就労移行支援」は、増加傾向にあるものの、見込量を下回っており、今後更に事業者の確保を進めていく必要がある。
- 「地域移行支援」が伸び悩んだ要因として、対象者の要件や支給決定の有効期限が短いこと、報酬面の問題から事業者の参集が進んでいない状況があり、また、医療機関側の制度理解が進んでいないことが推測される。
- 「保育所等訪問支援」が伸び悩んだ要因として、保護者や学校教員の理解が進まないことや利用手続きが煩雑なことにより利用希望者が少ないこと、訪問支援員の確保が難しいことが推測される。

<今後の取組方針>

- 別紙「圏域別の障害福祉サービス等の見込量と実績」のとおり、圏域ごとに不足しているサービスが異なるため、**各障害保健福祉圏域会議等において、サービスの提供体制に関する課題の整理や検証を定期的に行い、地域特性を踏まえた取組方策を検討**するなど、市町村と連携してサービスの提供体制の確保を図る。
- 事業所の**量的確保にあたっては、施設整備費補助金**により圏域ごとの充足率等を勘案しながら計画的に進めていく。また、**質的確保にあたっては、サービス管理者責任者研修や児童発達支援管理責任者研修の充実、事業所指定にあたっての指導や定期的な監査等**を引き続き適切に行っていく。
- 特に**グループホームの整備が課題**であることから、本県独自の戸建て住宅を活用した整備の推進や、支援コーディネーターによるサポート、県営住宅等の活用といった既存の取組に加え、**平成30年度から新たに世話人の確保事業を実施**していく。
- これらに加え、事業者 서비스에 質に関する**第三者評価制度の積極的な受審を促す**ほか、新たに創設された「**障害福祉サービス等情報公表制度**」について**事業者**に周知を図るとともに、より多くの利用者やその家族が当該制度を活用できるよう、普及及び啓発に取り組んでいく。

(参考)圏域別の主な障害福祉サービス等の見込量と実績

サービス種別	単位	海部				尾張中部				尾張東部				尾張西部				尾張北部				知多半島				西三河北部				
		見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	29年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	
1)訪問系サービス	総利用時間数	時間/月	6,930	7,026	101.4%	36.9%	4,853	4,504	92.8%	52.9%	14,707	14,041	95.5%	35.1%	16,947	18,403	108.6%	11.0%	21,698	17,813	82.1%	15.9%	19,483	17,256	88.6%	15.1%	10,916	15,477	141.8%	12.5%
	居宅介護	時間/月		6,535		37.4%		3,087		38.9%		9,996		28.2%		16,174		10.3%		14,373		14.9%		14,692		13.8%		9,156		3.8%
	重度訪問介護	時間/月		13		78%		1,172		84.9%		2,736		65.2%		830		12.1%		1,861		27.0%		764		38.3%		5,388		33.7%
	同行援護	時間/月		228		22.7%		71		78.0%		855		20.7%		811		11.7%		1,039		10.8%		378		1.3%		927		2.7%
	行動援護	時間/月		250		14.3%		174		61.1%		454		26.2%		588		27.8%		540		16.8%		1,422		2.4%		6		97%
	重度障害者等 包括支援	時間/月		0		-		0		-		0		-		0		-		0		-		0		-		0		-
2)日中活動系 サービス	生活介護	人日/月	10,746	9,648	89.8%	30.7%	5,681	5,779	101.7%	43.4%	14,751	13,385	90.7%	30.0%	20,552	20,507	99.8%	19.7%	26,721	36,001	134.7%	10.7%	23,792	21,410	90.0%	10.2%	15,090	15,776	104.5%	15.4%
	就労移行支援	人日/月	2,426	1,033	42.6%	39.7%	474	315	66.5%	94.2%	3,236	2,223	68.7%	41.9%	3,164	2,195	69.4%	26.9%	2,870	2,435	84.8%	32.4%	2,885	2,009	69.6%	26.2%	1,929	2,538	131.6%	21.8%
	就労継続支援 (A型)	人日/月	5,105	6,639	130.0%	26.4%	2,465	2,579	104.6%	53.0%	3,988	5,246	131.5%	31.4%	9,314	8,606	92.4%	20.5%	9,044	12,106	133.9%	11.1%	4,096	3,850	94.0%	38.2%	3,760	4,089	108.8%	32.7%
	就労継続支援 (B型)	人日/月	9,290	10,820	116.5%	16.0%	2,300	2,326	101.1%	47.8%	7,316	7,174	98.1%	22.0%	10,351	12,303	118.9%	13.7%	13,466	16,309	121.1%	9.8%	13,716	15,739	114.7%	5.0%	8,520	7,519	88.3%	20.6%
	福祉型短期入所	人日/月	935	755	80.7%	21.9%	454	445	98.0%	50.4%	744	736	98.9%	55.2%	1,844	1,265	68.6%	18.9%	1,408	1,368	97.2%	14.2%	1,204	1,060	88.0%	10.4%	1,651	1,121	67.9%	26.7%
3)居住系サービス	グループホーム	人/月	236	226	95.8%	40.9%	57	73	128.1%	93.0%	246	201	81.7%	35.9%	343	397	115.7%	34.3%	375	377	100.5%	29.0%	441	425	96.4%	11.7%	152	178	117.1%	34.0%
	施設入所支援	人/月	209	209	100.0%	40.0%	100	103	103.0%	65.2%	176	179	101.7%	70.7%	293	302	103.1%	48.8%	418	471	112.7%	26.7%	252	217	86.1%	38.5%	249	245	98.4%	33.2%
4)相談支援	計画相談支援	人/月	284	404	142.3%	9.8%	124	130	104.8%	34.4%	336	324	96.4%	9.6%	310	658	212.3%	12.1%	359	431	120.1%	11.2%	654	642	98.2%	2.9%	209	282	134.9%	16.7%
5)障害児支援	児童発達支援	人日/月	679	1,507	221.9%	14.6%	1,015	1,093	107.7%	24.2%	2,282	3,552	155.7%	16.7%	2,726	4,115	151.0%	5.5%	5,162	5,426	105.1%	9.6%	5,113	5,242	102.5%	5.5%	1,412	1,666	118.0%	5.7%
	障害児相談支援	人/月	85	140	164.7%	2.2%	69	109	158.0%	32.5%	140	169	120.7%	2.4%	112	208	185.7%	16.4%	145	184	126.9%	3.6%	253	306	120.9%	1.7%	150	138	92.0%	6.3%

サービス種別	単位	西三河南部東				西三河南部西				東三河北部				東三河南部				小計(名古屋除く)				名古屋				愛知県合計			
		見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	29年3月 利用実績 ②	②/①	圏域外の 利用割合 (年間)	見込量①	30年3月 利用実績 ②	②/①	
1)訪問系サービス	総利用時間数	時間/月	7,828	8,906	113.8%	10.6%	18,118	13,974	77.1%	5.6%	1,549	1,573	101.5%	4.5%	20,537	21,464	104.5%	13.8%	143,566	140,437	97.8%		409,000	333,327	81.5%	2.8%	552,566	473,764	85.7%
	居宅介護	時間/月		6,921		0.7%		9,087		4.7%		1,520		4.6%		15,869		2.0%		107,410				152,466		2.9%		259,876	
	重度訪問介護	時間/月		949		100%		4,182		7.3%		0		-		4,131		65.4%		22,026				147,978		3.1%		170,004	
	同行援護	時間/月		533		3.3%		495		7.9%		4		0.0%		1,221		2.7%		6,562				14,951		0.4%		21,513	
	行動援護	時間/月		503		0.6%		210		5.4%		49		0.5%		243		0.0%		4,439				17,355		0.9%		21,794	
	重度障害者等 包括支援	時間/月		0		-		0		-		0		-		0		-		0				577		0.0%		577	
2)日中活動系 サービス	生活介護	人日/月	11,896	12,036	101.2%	28.7%	25,891	22,320	86.2%	23.0%	3,455	3,020	87.4%	43.0%	35,385	33,845	95.6%	4.7%	193,960	193,727	99.9%		86,860	86,514	99.6%	17.9%	280,820	280,241	99.8%
	就労移行支援	人日/月	2,255	2,317	102.7%	16.8%	3,630	2,808	77.4%	18.6%	420	236	56.2%	12.9%	5,175	3,829	74.0%	3.6%	28,464	21,938	77.1%		10,330	10,643	103.0%	5.5%	38,794	32,581	84.0%
	就労継続支援 (A型)	人日/月	5,830	4,602	78.9%	20.1%	8,899	7,753	87.1%	8.7%	656	458	69.8%	22.4%	5,722	5,312	92.8%	6.7%	58,879	61,240	104.0%		46,420	41,276	88.9%	5.4%	105,299	102,516	97.4%
	就労継続支援 (B型)	人日/月	11,160	11,842	106.1%	9.7%	12,626	14,969	118.6%	12.4%	1,605	1,680	104.7%	22.4%	13,370	19,320	144.5%	2.0%	103,720	120,001	115.7%		43,210	44,338	102.6%	10.9%	146,930	164,339	111.8%
	福祉型短期入所	人日/月	888	1,040	117.1%	29.4%	1,223	1,063	86.9%	23.9%	174	176	101.1%	38.2%	1,906	1,637	85.9%	3.9%	12,431	10,666	85.8%		6,210	6,755	108.8%	19.0%	18,641	17,421	93.5%
3)居住系サービス	グループホーム	人/月	119	129	108.4%	41.2%	385	380	98.7%	33.9%	64	64	100.0%	49.8%	507	485	95.7%	6.3%	2,925	2,935	100.3%		1,880	1,831	97.4%	15.3%	4,805	4,766	99.2%
	施設入所支援	人/月	230	233	101.3%	50.3%	353	315	89.2%	58.9%	79	81	102.5%	51.4%	549	574	104.6%	19.9%	2,908	2,929	100.7%		1,130	1,111	98.3%	47.1%	4,038	4,040	100.0%
4)相談支援	計画相談支援	人/月	802	490	61.1%	5.3%	469	528	112.6%	7.0%	110	126	114.5%	6.8%	1,123	1,244	110.8%	2.5%	4,780	5,259	110.0%		2,470	2,267	91.8%	6.1%	7,250	7,526	103.8%
5)障害児支援	児童発達支援	人日/月	2,880	3,088	107.2%	3.8%	3,329	4,047	121.6%	4.0%	200	253	126.5%	15.1%	4,356	4,964	114.0%	1.0%	29,154	34,953	119.9%		10,370	14,919	143.9%	0.3%	39,524	49,872	126.2%
	障害児相談支援	人/月	223	246	110.3%	2.4%	159	265	166.7%	0.6%	20	13	65.0%	0.0%	267	290	108.6%	0.0%	1,623	2,068	127.4%		462	407	88.1%	10.7%	2,085	2,475	118.7%